

【訪問先詳細】**1 北本市栄市民活動交流センター**

- (1) 所在地 北本市栄1番地1
- (2) 訪問時間 午後1時から午後2時10分まで
- (3) 特徴など

～閉校した小学校をリニューアルし、コミュニティセンター、保健及び教育等の機能を集約した複合施設～

- 令和7年6月、閉校した小学校の跡地をリニューアルし、コミュニティセンター、保健センター、教育センター、市民公益活動センター等を集約した複合施設として開設されました。
- 「楽しみと生きがいのある暮らしを応援」し、また様々な人が未来に向かって「つどう」「つながる」場所や、コミュニティ広場との一体的な利用を図り、新たな出会いや活動のきっかけづくりを応援する施設を目指しています。
- 施設内には、会議室、調理室、研修室、音楽室、屋内運動場等の多彩な設備があり、地域交流・学習・文化活動等の幅広い用途に対応しています。
- 指定管理者には、県内の各公共施設の運営実績がある事業者が選定され、そのノウハウや知見を活かした施設運営が行われています。
- 知事が施設を視察し、施設を設置した北本市と施設運営を行う指定管理者との意見交換を行います。

2 エイワ株式会社（エイワ縫製）

- (1) 所在地 北本市西高尾4-184
- (2) 訪問時間 午後2時15分から午後3時45分まで
- (3) 特徴など

～創業80年以上の歴史を持つ高級オーダースーツ専門店「銀座英國屋」等の縫製加工を行う工房～

- 昭和48年に北本市で縫製工房として創業しました。
- 平成13年に高級オーダースーツ専門店「銀座英國屋」のグループ企業となり、年間3,500着のスーツの縫製加工に取り組んでいます。
- 「オーダースーツ仕立て補助券」は北本市ふるさと納税返礼品としてトップクラスの寄付額となっています。
- 縫製業界では職人の高齢化が課題とされていますが、社員の半数以上が30代以下となっており、若手の縫製職人の育成にも注力しています。
- 知事が工房を視察し、代表者や工場長との意見交換を行います。

3 株式会社SUBARU 北本工場

- (1) 所在地 北本市朝日 4-410
- (2) 訪問時間 午後 4 時から午後 5 時 15 分まで
- (3) 特徴など

～令和 6 年 10 月にストロングハイブリッド用トランスアクスルの生産拠点として再始動、DX 活用による業務効率化や働きやすい職場づくりを実践する企業～

- 令和 6 年 10 月、部品の物流倉庫の拠点として活用していた北本工場をストロングハイブリッド用トランスアクスル(※)の生産拠点としてリニューアルし、再始動しました。日本国内では北本工場でのみ生産しています。
- モノづくり革新を実現する第一歩のモデル工場としてゼロから立ち上げ、得られた知見を他の工場へ横展開することを目指しています。
- DX による業務効率化や機械化による作業負荷の軽減、食堂のリニューアル等、従業員が働きやすい職場環境の推進にも取り組んでいます。
- 知事が工場を視察し、工場長や社員等との意見交換を行います。

(※)エンジンの動力を車輪へ伝達するための発電・駆動用モーターと複数のギヤ(歯車)を一つにまとめた装置